

CamCapX 1.1

概要

簡単にカメラアプリケーションを作成可能な ActiveX です。

登録と解除

登録には `RegOcx.bat`、解除には `UnRegOcx.bat` をお使い下さい。

もちろん他の方法で登録、解除しても問題ございません。

サンプルを実行する前に登録が必要です。

また、`CamCapX11Lib.lic` ファイルはアプリケーションの開発時にのみ必要となります。

`CamCapX11Lib.ocx` と同一フォルダにコピーしてお使い下さい。

機能

☆メソッド

● FindFirst

条件に合うカメラを検索します。

引数

device : ドライバ名
 空文字列またはドライバ名を指定

devType :: カメラタイプ
 空文字列またはカメラタイプを指定
 先頭文字から始まる部分文字列指定可

参考) ドライバ名とカメラタイプの組み合わせ

| ドライバ名 | カメラタイプ | |
|-------------------|--------------|---------------------|
| SVU2-1.3MT PCCam | SVU2-1.3MT | IUC-130CN および同モジュール |
| uCamHi-130 PCCam | uCamHi-130 | 130 万画素ケース入り旧タイプ |
| IUC2 MPixel PCCam | IUCM-130FO2 | 1/2" 130 万画素 カラー |
| | IUCM-130FO3 | 1/3" 130 万画素 カラー |
| | IUCM-200FO2 | 1/2" 200 万画素 カラー |
| | IUCM-300FO2 | 1/2" 300 万画素 カラー |
| | IUCM-130WFO2 | 1/2" 130 万画素 BW |
| | IUCM-130SO4 | 1/4" 130 万画素 カラー |
| IUC-31VM4A PCCam | IUCM-31VM4A | 1/4" 31 万画素 カラー |

devPort : 接続ポート
 空文字列または DevicePort プロパティが返した値を指定

戻り値 : インデックス番号
 条件に合うカメラが存在しない場合 -1

● FindNext

条件に合う次のカメラを検索します。

戻り値 : インデックス番号
 条件に合うカメラが存在しない場合 -1

● Start

カメラを初期化し動作を開始します。

呼び出す前に `DeviceIndex` を必ず設定して下さい。

戻り値： 成功： `True`
 失敗： `False`

● Stop

カメラを停止します。

戻り値： 成功： `True`
 失敗： `False`

● Play

動画を表示します。

戻り値： 成功： `True`
 失敗： `False`

● Pause

動画表示を停止し、静止画を表示します。

戻り値： 成功： `True`
 失敗： `False`

● Capture

指定されたデバイスコンテキストにカメラ画像を転送します。

サンプルでは `PictureBox` 内の `Bitmap` に転送しています。

画像は指定された幅、高さに伸縮されます。

引数

`hDC` : デバイスコンテキストハンドル

`w` : 転送先の幅

`h` : 転送先の高

● Save

画像を保存します。パラメタとして保存ファイルへのパスを指定します。
拡張子が `jpg` の場合 `JPEG` で、`bmp` の場合ビットマップで保存します。
静止画、動画いずれを表示中でも動作します。

引数

`fileName` : 保存先ファイル名

戻り値 : 成功 : `True`
失敗 : `False`

● ShowDeviceProperty

カメラのプロパティを表示します。

☆プロパティ

● DeviceIndex

使用するカメラのインデックスを指定します。
`FindFirst`、`FindNext` の検索結果インデックスを用いてカメラを指定します。

● DeviceFormat

画像フォーマットを指定します。
“`RGB 320x240`”, “`RGB 640x480`”, “`RGB 1280x1024`” 等

● ImageHeight

カメラの出力イメージの高さです。
初期化(`Start` メソッド)が正常に終了した場合のみ意味を持ちます。

● ImageWidth

カメライメージの幅です。
初期化(`Start` メソッド)が正常に終了した場合のみ意味を持ちます。

● DeviceType

条件に合致したカメラの完全なタイプ名。
検索に成功した場合のみ有効な値となります。

● **DevicePort**

ポート指定用文字列を取得します。

現在使用されているカメラの接続ポートを示す文字列となります。

検索に成功した場合のみ有効な値となります。

● **JpegQuality**

JPEG 保存時の品質を指定します。

10 から 100 として下さい。